

令和6年度 宗像高校同窓会



令和6年度総会・懇親会（令和6年7月28日）オリエンタルホテル福岡

更なる発展に向けて



同窓会会長

江口 友弘

（宗高十八回卒）

暑さ厳しき折、同窓会会員の皆様におかれましてはご健勝のことと拝察いたします。

母校宗像高校では、4月8日に令和7年度の入学式が行われ、400名の高校生と79名の中学生を迎えております。5月30日・31日には鳳雛祭があり、同窓会ブースを中心に生徒達や、その家族、地域の方々とも交流を図ることができました。

平成27年に中高一貫校として開校した宗像中学校は今年で10年が経過し、創立十周年記念式典及び生徒発表会を10月24日に挙行することになっていきます。中学生がそのまま宗像高校に進学し、東京大学や京都大学に合格者を出すなどその成果は出ております。

第55号

2025年7月1日

* 発行所 *
宗像高等学校同窓会
江口 友弘

* 印刷所 *
クワノフォーム印刷

福岡県立宗像高等学校
同窓会事務局
〒811-3436
福岡県宗像市東郷6-7-1
TEL.0940-36-4422



質實剛健
自強不息

ところで、宗像高校の昨年度の進学は京都大学2名、大阪大学3名を始め多くの国立大学、私立大学に合格者を出しています。また部活動においても多数の部が県大会、九州大会、全国大会に出場を果たしております。特に電気物理部はロボカップ九州大会を順調に優勝し、全国大会（48チーム）でも優勝を果たし、7月中旬に予定されているブラジルで行われる世界大会に参加します。一昨年は世界総合2位、昨年は3位でしたので、今年は世界1位の快挙を期待しております。

昨年の同窓会総会は、福岡市内のオリエンタルホテルで開催されましたが、今年も同じ場所で開催されます。学生や20代の若い世代の参加を促す方策として、若い世代の参加費を半額としました。高校41回、51回の当番幹事が中心となり、同窓会員の皆様に協賛広告掲載をお願いすることとし、協賛金として3千円から2万円までの4種類の枠を作り、寄付



のお願いしましたところ、多くの会員の皆様のご協力をいただきました。誠にありがとうございます。終わりに、同窓会活動につきましては、本部のみならず東京支部、関西支部、北九州支部、福岡支部、宗像市役所支部においても支部役員の方々を中心に活発に活動がなされており、心から感謝申し上げます。より同窓会の絆を深めるためにも、ご多忙とは存じますが、各支部の総会、懇親会へのご出席を賜りますようお願いいたします。

日々暑さの厳しさが増す折、会員の皆様がたにおかれましては、一層のご自愛のほどお祈り申し上げます。

ご挨拶



校長

眞弓 豊企

日頃より宗像中学校・宗像高等学校の教育活動に対し、温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

令和7年4月に第26代宗像高等学校・第6代宗像中学校校長を拝命いたしました眞弓豊企と申します。私は平成7年度から平成23年度までの17年間、本校に奉職しており、今回が二度目の勤務となります。再びこの学び舎に戻り、同窓生の皆様にご挨拶できることは、この上ない喜びとともに大きな責任を感じております。

校訓「質実剛健・自強不息」は、飾らず誠実に、強靱な心身を養い、理想に向かってたゆまぬ努力を重ねよ、というこの精神は創立以来受け継がれ、学業と部活動を両立する「文武両道」の気風として今も校内に息づいております。運動部・文化部ともに県大会や全国大会で活躍する生徒が多数在籍し、鳳雛祭（文化祭）や体育祭でも、固い絆と旺盛な挑戦心に満ちています。本校は「地域や国際社会をリードする人材育成」をブランドデザインに掲げ、時代の変化に応じた教育を推進し

ています。近年力を注いでいるのが探究活動の充実です。生徒自ら課題を設定し、調査・協議・発表を重ねる過程で、主体性や創造力、課題解決力を養っています。こうした学びを通じて、生徒一人ひとりが「宗像から日本へ、そして、世界へ」と羽ばたいていくよう、教職員一同、日々研鑽を重ねております。

同窓会の皆様には、長年にわたり本校を力強く支えていただいていることに、改めて深い感謝を申し上げます。今後ともキャリア講演や交流の機会など、可能な範囲でお力添えを賜れば幸いです。皆様の経験とネットワークは、在校生にとって何よりの羅針盤となります。

今年10月には、宗像中学校開校10周年を記念する式典が举行されます。中高一貫教育の歩みを振り返り、次の10年への展望を描く節目として、関係者一同、静かに喜びをかみしめているところです。

全職員で、この百余年にわたる伝統を堅守しつつ、新しい価値を創造する学校経営に邁進してまいります。多様な可能性を秘めた生徒が、自らの夢を描き、それを実現できる力を養えるよう、情熱と愛情をもって指導に当たって参ります。

結びに、同窓会の皆様のご健勝とご

活躍を心よりお祈り申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。伝統と革新が共鳴する学び舎として、皆様に一層誇りに思っていたただける学校を築いてまいれる所存です。

ご縁に感謝



前校長

伊藤 啓一

夕立後の風に一服の涼味を覚える頃となりました。福岡県立宗像高等学校同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、私こと、本年3月31日付をもちまして宗像中学校・宗像高等学校校長を最後に定年退職いたしました。県立高校在職39年に及ぶ教職生活を顧みますと、感慨無量なものがございます。

思い起こせば、宗像高校とのご縁は今から34年前、平成3年に保健体育科の教諭として転勤してきたのが最初でした。平成3年からの21年間は、生徒指導主事やバスケットボール部の顧問を勤め、多くの優秀な生徒とのご縁をいただきました。この時から同窓会の皆様には大変お世話になり、特

同窓会役員紹介

【本部役員】

名誉会長 川島 照亮 (宗高3回卒)
" 竹井 淳 (宗高12回卒)
顧問 問吉田 晃 (宗高2回卒)
" 真武 邦彦 (宗高7回卒)
" 小室 宏孝 (宗高15回卒)
" 橋本 浩 (宗高27回卒)

【各支部役員】

東京支部 支部長 竹西城太郎 (宗高21回卒)
副支部長 古瀬 保子 (宗高19回卒)
事務局 局長 花田 亮 (宗高22回卒)
関西支部 支部長 川端 正 (宗高17回卒)
事務局 局長 田川 隆年 (宗高25回卒)
北九州支部 支部長 小川 和明 (宗高21回卒)
副支部長 濱田 克廣 (宗高17回卒)
" 豊沢 淳一 (宗高24回卒)
福岡支部 支部長 小西 久秋 (宗高19回卒)
事務局 局長 吉永 泰像 (宗高19回卒)
副支部長 結城 俊子 (宗高25回卒)
" 永島 和昭 (宗高26回卒)
事務局 局長 加藤 和久 (宗高37回卒)
宗像市役所支部 支部長 堤 一成 (宗高37回卒)
副支部長 高山 優徳 (宗高38回卒)
" 中野 晃浩 (宗高38回卒)
事務局 局長 林田 真基子 (宗高37回卒)

に、故伊豆義也同窓会名誉会長には、ひとかたならぬご支援ご厚情を賜りました。

平成29年からは2年間でしたが、教頭として再びご縁をいただきました。

5年ぶりの宗像高校は、中高一貫教育校として3年目、宗中生が3学年揃った年でした。加えて百周年を直前に控え、川島百周年実行委員長をはじめとする、実行委員の皆様大変お世話になりました。

そして、令和3年から4年間、校長として宗像高校に3度目のご縁をいただきました。校長として在職中は、竹井前会長並びに江口会長をはじめ、同窓会の皆様には、物心両面において心温まるご支援を賜りましたこと心より感謝申し上げます。また、同窓会総会をはじめ、各支部総会にお招きいただき、心温まるおもてなしをいただき、その熱気に触れさせていただいたことは、忘れられないよき思い出となりました。遠く離れていてもいつも母校を気にかけて支援いただいております東京支部の役員の方々をはじめ、たくさんのご縁をいただきました。合わせて27年もの歳月を、宗像高校で、教諭、教頭、校長として素敵なご縁をいただきました。様々な困難を乗り越えることができ、最後は校長としての任期を全うできたのは、ひとえ

に同窓会会員の皆さまに支えられてのことと認識しております。公私にわたるご支援に感謝の気持ちでいっぱいでございます。

幸いにして健康に恵まれておりますので、4月からは福岡県公立古賀寛成館高等学校で校長として、第2の人生を歩むべく精進しております。今後とも変わらぬご指導とご交誼を賜りますようお願い申し上げます。

今後は、眞弓校長の下、亡き父の母校であります宗像高等学校、宗像中学校が、より魅力ある学校となっていくことを心より願っております。

本当にお世話になりました。ありがとうございます。素敵なご縁に感謝です。



Alumni Booth 同窓会ブース



ほうすうさい 鳳雛祭

今年も鳳雛祭に同窓会ブースを出展いたしました。今年で3回目となります。空くじなしの無料くじで人気キャラクターグッズが当たるので行列ができるほどの人気でした。素敵な景品の数々は、コンビニ経営されている卒業生から御提供いただいたものです。ご協力いただきありがとうございました。

令和6年度 大学等合格者数一覧

国立大学	合計	現役	過年
茨城大	2	2	
筑波大	1	1	
横浜国立大	1	1	
信州大	1	1	
愛知教育大	1	1	
滋賀大	1	1	
京都大	2	2	
大阪大	3	2	1
神戸大	2	1	1
奈良教育大	1	1	
岡山大	1	1	
広島大	6	6	
山口大	8	8	
香川大	1	1	
高知大	1	1	
九州大	13	12	1
九州工大	15	14	1
福岡教育大	32	29	3
佐賀大	6	6	
長崎大	16	15	1
熊本大	13	12	1
大分大	4	4	
宮崎大	4	3	1
鹿児島大	3	2	1
鹿児島体育大	1	1	
琉球大	2	2	
国立大学計	141	130	11

公立大学	合計	現役	過年
大阪公立大	2	1	1
新見公立大	2	1	1
岡山県立大	1	1	
周南公立大	1	1	
下関市立大	6	6	
北九州市立大	19	18	1
福岡県立大	6	6	
福岡女子大	5	5	
長崎県立大	2	2	
大分看護科学大	1	1	
名桜大	2	2	
公立大学計	47	44	3
国公立大学総計	188	174	14

私立大学	合計	現役	過年
酪農学園大	1		1
国際医療福祉大	2	2	
青山学院大	1	1	
駒澤大	2	1	1
昭和医大	1		1

私立大学	合計	現役	過年
中央大	5	4	1
津田塾大	1	1	
東海大	10	10	
東京理大	3	3	
日本大	1		1
法政大	2		2
明治大	1		1
早稲田大	1	1	
中京大	1	1	
名古屋芸大	2	2	
京都美術工芸大	1	1	
京都産業大	6	6	
同志社大	10	10	
立命館大	27	20	7
大阪工大	1	1	
関西大	1		1
近畿大	14	7	7
阪南大	3		3
関西学院大	7	7	
武庫川女子大	1	1	
環太平洋大	1	1	
福山大	1	1	
梅光学院大	2	2	
四国大	2	2	
松山大	1	1	
九州栄養福祉大	4	2	2
九州共立大	7	6	1
九州国際大	2		2
九州産大	82	63	19
九州女子大	5	4	1
久留米大	16	15	1
久留米工大	2	2	
産業医大	10	9	1
純真学園大	4	4	
西南学院大	75	68	7
西南女学院大	4	4	
第一薬大	2	2	
筑紫女学園大	9	9	
中村学園大	22	20	2
西日本工大	2	2	
日赤九州看護大	6	6	
日本経大	1	1	
福岡大	178	152	26
福岡看護大	1	1	
福岡工大	46	44	2
福岡国際医福大	3	3	
福岡女学院大	8	8	
福岡女学看護大	11	11	
令和健康科学大	2	2	

私立大学	合計	現役	過年
長崎国際大	1	1	
崇城大	2	2	
立命館アジア大	1	1	
私立大学計	618	528	90

短期大学	合計	現役	過年
九州女短	2	2	
中村学園大短大	4	4	
短期大学計	6	6	0

専門学校・各種・その他	合計	現役	過年
ASOポップカルチャー	2	2	
小倉リハビリテーション学院	1	1	
大原公務員専門	1	1	
中村調理製菓専門	1	1	
福岡ECO動物海洋専門	1	1	
福岡デザイナーアカデミー	1	1	
福岡ビジュアルアーツ・アカデミー	1	1	
福岡医健・スポーツ	1	1	
福岡医療専門	1	1	
福岡建設専門	1	1	
福岡美容専門	1	1	
麻生公務員専門福岡	2	2	
麻生工科自動車	1	1	
海上保安大学校	1	1	
海上保安学校	1	1	
水産大学校	1	1	
日本郵便(一般職)	1	1	
特別区職員Ⅲ類	1	1	
福岡県職員	1	1	
下関市職員(行政)	1	1	
門司税関(一般職)	1	1	
福岡県警察	1	1	
総計	24	24	0

令和7年度 人事異動

転出者

《退任》
伊藤 啓一 校長

志水 良行 事務長

岩田 みどり 教諭(外国語)

上田 智 教諭(理科)

●管理職
永田 俊一 副校長
小部 特別支援学校(校長)へ

●事務室
吉武 将之 参事補佐
中間 高校(事務長)へ

池本 琉華 主事
八幡工業高校へ

●高等学校
飯田 啓介 指導教諭(数学)
高校教育課(指導主事)へ

門 岡 弘 教諭(保健)

中島 有紀 教諭(外国語)

嘉穂東高校へ

岡村 美雪 教諭(家庭)

折尾高校へ

《退任》
基 彰 太 常勤講師(数学)

得丸 和希 常勤講師(数学)

永取 大河 常勤講師(保健)

上野 晃士 常勤講師(外国語)

藤井 康弘 非常勤講師(地歴)

山崎 豊 非常勤講師(理科)

福田 早弥香 非常勤講師(保健)

●中学校
木本 唯 教諭(社会)

城山中学校へ

《退任》
松本 春花 常勤講師(数学)

満潮 桜 常勤講師(外国語)

青柳 結花 期限付き養護教諭

古川 花音 非常勤講師(芸術)

●管理職
眞弓 豊企 校長

須恵高校より

田中 洋史 副校長

香椎工業高校より

挽地 尊成 事務長

折尾高校より

●事務室
季松 千里 主事

筑豊教育事務所より

山口 彩香 主事

●高等学校
新田 千絵 教諭(地歴)

東筑高校より

飯田 真理子 教諭(数学)

遠賀高校より

古川 千恵 教諭(理科)

教諭(保健)

今村 洋平 健康課より

体育スポーツ健康課より

山本 仁 教諭(外国語)

東筑高校より

内田 千裕 教諭(家庭)

折尾高校より

秦 眞由美 教諭(外国語)

教諭(保健)

辻 可南子 教諭(国語)

新規採用

新村 佳史 教諭(地歴)

新規定採用

豊永 泰千 教諭(数学)

新規定採用

緒方 之葉 教諭(保健)

新規定採用

中溝 沙也香 教諭(外国語)

古賀 雅理 常勤講師(保健)

中村 玲子 常勤講師(外国語)

矢嶋 茂 常勤講師(外国語)

《世界大会出場》

●電気物理部
ロボカップ2024

・ロボカップ2024

・アイトオーヘン・オランダ・世界大会総合3位

・ベストボスター・プレゼンテーション賞

《全国大会出場》

●電気物理部
全国高等学校総合文化祭

・研究発表物理部門 奨励賞

・ロボカップジュニア・ジャパンオープン2024

・ワールドリーグサッカーライトウェイト部門3位

《その他4チーム出場》

●陸上競技部
全国高校総体陸上競技対校選手権大会

・女子5000m競歩

●水泳部
JOCジュニアオリンピックカップ

・夏季水泳競技大会 水球出場

●ラグビー部
KOBELCOCUP

・2024第14回全国高等学校

・女子合同チームラグビーフットボール大会

・15人制の部優勝

・第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会

・U18花園女子15人制の部優勝

●総合運動文化部
第18回全日本テコンドー選手権大会優勝

・JOCジュニアオリンピックカップ

・全日本高校ボウリング選手権大会出場

●スポコミ甲子園
スポコミ甲子園2024全国大会

・スポコミ甲子園2024全国大会

《九州大会出場》

●陸上競技部
全国高校総体陸上競技対校選手権大会

・北九州予選会女子5000m競歩第1位

令和6年度 部活動 結果

高校

●男子バスケットボール部
第55回全九州高等学校バスケットボール選手権大会出場

●山岳部
全九州高等学校体育大会登山大会出場

●電気物理部
ロボカップジュニア2025九州ブロック大会

・ワールドリーグサッカーオープン部門 優勝

・ワールドリーグサッカーライトウェイト部門 優勝

・ワールドリーグサッカーライトウェイト部門 4位

《その他3チーム出場》

●吹奏楽部
九州アンサンブルコンテスト 高等学校の部 銀賞

●放送部
全九州高等学校総合文化祭 放送ナウンス部門 出場

●総合運動文化部
第33回全九州テコンドー選手権大会テコンドー1位

・全九州テコンドー選手権大会ボウリング出場

・全九州選抜ボウリング選手権大会ボウリング出場

●ダンス同好会
令和6年度ダンスドリル秋季競技大会

・ヒップホップ男女混成部門 ラグビー編成2位

●音楽コンクール
全九州高等学校音楽コンクール 打楽器部門 銀賞

●県大会出場
陸上競技部(個人)・女子ハンドボール部

・女子ソフトテニス部・ラグビー部

・男子バスケットボール部

・女子バスケットボール部

・弓道部(団体・個人)・剣道部(団体)

・空手道部・山岳部

・卓球部(団体・個人)・水泳部(団体・個人)

・電気物理部・放送部・吹奏楽部

・総合運動文化部・スポコミ甲子園

・音楽コンクール

《その他》
令和6年度福岡県・ハワイ州交流推進事業

・福岡県バスケットボール選抜チーム・選抜メンバー

中学校

●放送部
令和6年度第31回筑前地区アナウンスコンテスト

・アナウンス部門 優勝 団体賞第3位

・令和6年度第60回福岡県中学校放送コンテスト

・アナウンス部門 出場

令和6年度第31回筑前地区新人アナウンスコンテスト

・朗読部門 第2位 入選 アナウンス部門 第3位

・第4回テレQアナウンスコンクール

・ナレーション部門 決勝大会出場

●電気物理部
ロボカップジュニアジャパンオープン2025名古屋

・サッカーライトウェイトリーグ 出場

●吹奏楽部
第69回福岡吹奏楽コンクール予選出場

・第18回福岡県アンサンブルコンテスト金賞

・第50回九州アンサンブルコンテスト銀賞

《中学校総合体育大会出場》

●宗像区総合体育大会出場
陸上競技部(男子・女子) 女子走り高跳び 優勝

・卓球部(男子・女子) 女子個人戦 準優勝

・バスケットボール部(男子・女子)

・剣道部(男子・女子)

●筑前地区総合体育大会出場
陸上競技部(男子・女子) 女子走り高跳び 優勝

・卓球部(男子・女子) 剣道部(女子)

●県総合体育大会出場
陸上競技部(女子)

●宗像区新人体育大会出場
バスケットボール部(男子・女子) 剣道部(男子)

・バレーボール部(女子)・卓球部(男子)

●筑前地区新人体育大会出場
陸上競技部(男子・女子)

《個人》
THE DANCE SUMMIT チアダンス世界大会出場

・JAMfest JAPAN vol.21 in YOKOHAMA

・チアダンス全国大会優勝

・第24回全日本チアダンス選手権大会決勝大会優勝

令和7年度 Schedule of Events (年間行事予定)

4

April

7日 始業式
8日 入学式
28日 PTA総会



5

May

2日 レクリエーション遠足
自立と協働を学ぶ体験活動(高1)
7日 開校記念式典および講演会
20日～自立と協働を学ぶ体験活動(中1)
30日～鳳雛祭



6

June

13日～期末考査
25日 生徒総会



7

July

1日 大学出前講座
2日～クラスマッチ
14日～三者面談
18日 終業式・賞状伝達式
22日～夏季集中講座



8

August

22日 始業式



9

September

6日 体育祭
22日～中間考査



10

October

4日 中学生体験入学
24日 中学校創立10周年記念式典
27日～修学旅行(高2)



11

November

13日～期末考査



12

December

5日 鍛錬登山
15日～三者面談
19日 終業式・賞状伝達式
22日～冬季集中講座



1

January

8日 始業式
17日～大学入学共通テスト
百人一首大会



2

February

学年末考査
修学旅行(中2)
表彰式



3

March

卒業式(高)
クラスマッチ
卒業式(中)
終業式



写真提供

ハナダ写真館

●予定は変更することがあります。詳細は学校ホームページをご覧ください。

令和7年度 開校記念講演会

5月7日(水)に、令和7年度福岡県立宗像高等学校・宗像中学校開校記念式典及び記念講演会がありました。

記念講演会は、国際ソロプチミスト宗像様の協賛で、育成・チームビルディングコーチ、2023 WBC侍ジャパンヘッドコーチの白井一幸氏を講師に招聘いただき、「夢を拓くために」目的と目標の違い」と題して、講演をいただきました。来賓には江口友弘同窓会長、国際ソロプチミスト宗像会長川浪睦美様をはじめ会員の皆様をお迎えました。

在校生約1400名をはじめ職員や保護者は、大谷翔平選手の活躍やWBC優勝の舞台裏などの話に聞き入り、「夢」拓くために「目的・目標」の大切さを胸に刻む時間となりました。生徒からは「指導者の厳しさとは何ですか」や

「白井さんの人生の目的は何ですか」など講演の内容をまとめると素晴らしい質問が出ました。



部活動OB会開催：男子バレーボール部

1月3日に20代〜30代の本校男子バレーボール部OBが練習に参加し、現役生とゲームを行いました。

現役生にとっても歴代の先輩から教えるを受ける貴重な機会となりました。また、練習後には四塚会館にて、保護者に豚汁をふるまっていたいただき、良い1年のスタートとなりました。



部活動紹介

山岳部

山岳部は、自然の中での登山活動を通じて生徒の体力・精神力・判断力の向上を目指し、日々活動しています。

登山は事前の準備や計画、安全管理、仲間との協力が必要不可欠であり生徒一人ひとりの自主性と責任感を養う良い機会となります。本校山岳部では許斐山を中心とした日々のトレーニング、四塚や血倉山など近隣の山々を中心とした日帰り登山、英彦山や平尾台での合宿などで登山技術を習得し、生徒たちは日々、成長しています。

昨年度の大会実績についてですが、そもそも「山岳部の大会とはどのようなことをするのだろうか？山を登り下りするスピードを競っているのだろうか？」と疑問にもたれる方も少なくないのではないだろうか。実際山岳の大会ではどのようなことが行われているのかを具体的に紹介しますと、登山中の行動記録や読図、歩行中のマナー審査、さらには登山のみならずテントの設営審査、天気図や自然救急などの知識を問う学科試験、炊事審査、装備審査など10項目以上にわたり

審査が行われ順位が決定します。そのような大会で昨年度の大会実績としては総体県予選で4位に入賞し2年ぶりの九州大会出場、九州大会では14チーム中7位という結果を残しました。山岳未経験の顧問が続き技術的指導ができていない中、複雑な審査項目を突破してこれたのは、生徒たちが主体となって活動し、代々登山技術などのノウハウを引き継いできた結果です。

過去には何度もインターハイに出場してきた伝統ある部活動としてこれからも精進してまいりますので応援よろしくお願いします。



動 介 活 紹 部 の

茶道部

「今から今日のお稽古を始めます。姿勢、礼」「よろしくお願いします。」両手を床につけた武士のような礼を合図に私たち茶華道部の活動が始まります。今年は部員が30名にもなり活動場所である和室に収まりきれないほどの大所帯となりました。大人数になった分、さらににぎやかになり、毎年恒例の鳳雛祭での喫茶店も今年より活気に満ちたものとなりました。あがる茶華道部のビッグイベントと言っても過言ではないこの行事は、一般のお客様に部員が点てたお茶を提供する貴重な場です。日ごろの活動の成果を披露するために、部員一同お稽古に励んでいます。

私たちが学んでいる「南方流は、もとは黒田藩の武士のための流派で少しめずらしいそうです。南方流の特徴は、家元制度がないことで、福岡の一流派として手軽に始めることができる作法として長年親しまれてきました。伝統をしっかりと受け継ぐために、時には足の痺れにも耐えながらお稽古を頑張っています。」



また華道は、池坊流を学んでおり、初めは何となく花を剣山に挿していた私たちも、次第にその感覚を掴めるようになってきました。行事ごとに花を生けて、門出を祝ったり、校内に彩りを添えたりしています。もし同窓の先輩方が校内に立ち寄る機会がありましたら、是非その様子をご覧になってみてください。

動 介 活 紹 部 の

サッカー部

「よっしゃあー!」という歓喜の声が試合終了のホイッスルと共にピッチに響き渡った。令和6年度サッカー新人戦県大会において、宗像高校サッカー部は県大会ベスト16進出を果たしました。なかなか越えられなかった県大会出場の壁超え、そして、県大会でベスト16に進んだ選手たちをととても誇らしく思います。

現在、宗像高校サッカー部は3年生22名、2年生19名、1年生27名、計68名で活動しています。学年を超えたつながりとチームとしての一体感を大切にしながら、日々の練習に励んでいます。

今年度は「タフチョイス」迷った時は成長できる選択を。」をスローガンに据え、練習でも試合でも、楽な道ではなく、自らを高められる厳しい道を選ぶことを意識してきました。「苦しい」「きつい」と感じる場面こそ、自分を変えるチャンスだと信じ、部員たちは一日一日を大切に積み重ねてきました。

新人戦では、厳しい対戦相手との接戦の中で、何度も「タフチョイス」が求



められる場面がありました。苦しい状況でも仲間を信じ、全力で戦い抜いた末に得た県大会ベスト16という結果は、チームにとって大きな誇りであり、今後の成長に向けた確かな手応えとなりました。

宗像高校サッカー部として、より良い報告ができるよう、今後も一歩ずつ着実に前進してまいります。引き続き、同窓生の皆様の温かいご支援・ご声援を何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、部の活動の様子はInstagram (@munakata_fc) でも随時発信しております。



各回だより

宗高8回生

昭和32年卒業

令和7年5月23日に昭和32年卒業生の同窓会を開催致しました。

前回の開催から早くも2年が経過の3月始めに横浜市在住の大塚俊孝さんから同窓会の開催について問い合わせがあり、これを機会に各出身中学校の有志に声をかけをし、3月11日に同窓会館で8名の世話人有志が集まり協議の結果、数え年で米壽を迎える年であり御祝を兼ねて開催する事に決定し開催日時を5月23日と決定しました。会場については早急に決定する事としました。

従来から利用していた宗像市内の会場は現在ではいずれも送迎バスを持たず、唯一岡垣町の野々庵が保有しており、会場として決定しました。

前回は総勢28名の参加者でしたが世話人8名で手分けして参加者の呼びかけをした結果総数38名宛てに案内状を送付する事になりました。5月10日締め切りの結果出欠回答の内21名の参加者が確定しました。

5月23日の開催当日の数日前は梅雨入りを思わせる豪雨でしたが、開催当日は好天に恵まれ、定刻の11時半に全員集合し、庭園で集合写真撮影の後、正午に会場で片山治さんの司会進行により開催の運びとなりました。発起人・世話人を代表して麻生宗平さんの挨拶に続きご逝去の恩師並びに

同級生の物故者145名の追悼の黙祷を捧げ、校歌斉唱と続き、次いで宗高同窓会事務局より令和7年度同窓会総会懇親会協賛金の協力要請の配布資料の説明と協力要請を致しました。

懇親会は遠路横浜市から参加された大塚俊孝さんの乾杯の音頭により始まりしました。

今回、従来はジュッフェ方式が好評でしたがが好みの料理持ち運びの等を考慮し四つの椅子式テーブルに分かれての懷石料理としました。

会食中は歓談の間に司会者より各人の近況報告等の指名で語り合い座が盛り上がりしました。

瞬く間の2時間の懇親会の終盤に次の同窓会の開催提案があり、90歳の卒寿目前でもありそれまで長寿を全うして参加出来ることをお互い誓い合うことを結論としました。

最後に、麻生宗平さんの挨拶及び片山治さんの閉会の辞により散会となりました。

帰り際には米寿の御祝の記念品として紅白の餅と缶ビール・一合瓶の日本酒、巳年のマスコット人形キーホルダーを全員に持ち帰ってもらいました。(世話人一同)



宗高14回生

昭和38年卒業

春に向かう力強い息吹の感じられる令和7年3月8日、最後の同窓会を謳い三八会同窓会を福岡市八幡閣で開催致しました。

会は、クラス写真に加え、総勢57名の撮影より始まりしました。会食をしつつ、数十年ぶりにお目にかかる友、毎回元気な姿を見せて下さる友との楽しい語らいのうちに、時間は驚く程早く過ぎ去りました。賑わいの中乾杯、一本締め、校歌斉唱を経て無事に終わった時には幹事一同深く安堵致しました。

「最後の同窓会」という触れ込みでしたが、今後もクラス等の小規模で何らかの会が行われる様子が窺えました。健康に留意しながら友人間の親交が深く静かに楽しく続くことを願ってやみません。

(幹事一同)

宗高昭和38年卒同窓会



宗高15回生

昭和39年卒業

令和6年11月13日に昭和39年卒業生の同窓会を開催致しました。

前回は喜寿を祝って、一昨年グローバルアリーナで開催しました。今回は数え年で80歳になる令和6年「傘寿を祝う会」として

福岡海岸ぶどうの樹・マルマーレでの開催となりました。

当日は好天に恵まれ、会が始まる前は海岸を散策する人も多く見られました。関東や関西等遠方から多数の参加者を得、記念撮影後花田敦子副会長の言葉で開会・物故者に黙祷を捧げて森内善昭会長挨拶の後、静岡から参加の宮田喜佐子さんの乾杯の音頭で懇親会の開宴となりました。

懇親会の中で、近況報告・私の健康法、僕の趣味や生きがいについてなど発表があり、予定の時間は瞬く間に過ぎてしまいました。そして千載ゆるがぬ四塚の峰と宗高校歌を力一杯歌った後、埼玉から参加の河野政敏君の万歳三唱で会を締め、会計の吉田多文君の閉会の言葉で会を閉じることとなりました。

「楽しかったね」「また会いたいね」等名残が尽きない人たちは、バスにて二次会会場へと向かいました。

今後については希望があれば有志で検討することにしたと考えております。また、役員会において、今後は15回生同窓会を「一期会・いちごかい」と呼ぶことと致しました。

(文責 副会長 白石哲雄)



宗高17回生

昭和41年卒業

宗高17回生 喜寿の会 開催に当たって
メッセージで参加させて頂きます。

喜寿の語源の七十七歳がラッキーセブン
が重なった、正に喜びのこの歳まで、先ず持
つて幾多の困難を乗り越え、激動の時代を
生き抜いて来れた自分自身に対し、「良くぞ
頑張った、良くやった!!」と褒めて上げま
しょう!!

そして自分を支え、助けてくれた多くの友
や仲間や家族に対して感謝の誠を捧げて、祝
いの宴に臨みましょう!! きっと其々の自分
史を飾る、輝く1ページと成るでしょう!!
私ごとですが、昨年の12月末で55年間勤
めた会社全てを息子に任せ、今年から新た
な目標に向かおうと考えていました矢先の
正月から、身体のアチコチが悲鳴をあげ、今
日迄入院、治療を繰り返して居ます。

しかし幾度もの手術と治療を重ねる度に、
自分の病巣にむかって「こんなにも酷くな
るまで放ったらかしにして済まんやったね
!自分を救してくれ(ね)!!」と詫びながら治
療に当たってきました。

病気になる以前から、そしてこの10ヶ月
近く17回生の同期の皆さんから祝辞や労い、
励ましの言葉を頂きました。ややもすれば
病に負けるかも知れない!との後ろ向きな
気持ちが起こった時に、同じ病で苦しんで
来た今日も千葉から参加してる花田ツネミ
君や北九州支部の副支部長浜田君が励まし
に来てくれたり、何人もの同期の仲間か

ら電話で明るい元気な励ましの声をかけ
てくれる友の顔を思い出すと、絶対に負け
るもんか!!と克服して来れました!!

又、思っても居なかった本部副会長の重
責を受ける時から8年近く、明日の母校と
同窓会の為に、幾百千の話し合いを重ねた
末に和田克幸君が「心で繋がる我が母校、同
窓会をキヤッチにして頑張ろう!」と言っ
てくれたお陰で無事6年間を勤める事が出
来ました。そして今日の喜寿の会の責任者
の井本雅文君武子さんご夫妻はじめ素晴ら
しい同期の皆さん方のお陰だと心から感謝
致しています。

その和田君が言ってくれた心で繋がる同
期の喜寿の会に於いて、全ての参加者其々が
有意義で温かい心
のふるさとが出来
る新たな1ページ
となることを願っ
て、お祝いのメッセ
ージと致し、皆さん
方の益々のご健勝
と御多幸をお祈り
もうしあげます!!

吉永克美拝



宗高18回生

昭和42年卒業

毎年、近況報告を目的とした同窓会を有
志で開催しています。

コロナの影響で、2年間開催出来なかった
ので久しぶりに再会し楽しく会食しました。

参加者の中の一人
が宗像ユリックスで

収録された全国放送
の【なんでも鑑定団】
に高取焼を出品しま
した。

200万のつもりが
鑑定結果はなんと25
0万円!! あっぱれあっ
ぱれです。

来年もみんなの元気
な笑顔に会えることを
楽しみにしています。



宗高40回生

平成元年卒業

令和7年5月4日、オリエンタルホテルに
おいて、『宗像高校40回生(平成元年卒)アラ
フィフ記念+5年同窓会』を開催しました。
当日の福岡は大変天気が良く、ゴールデ
ンウィークで博多どんたく港まつりが開催
されている中、各地で活躍している多くの
仲間がこの同窓会に駆けつけてくれ、再会
を喜び合い、旧交を温めました。

私たちは昭和61年に入学して、卒業間際
に年号が平成に変わり、奇しくも平成最初
に卒業することとなった世代です。

卒業してから20歳、30歳、40歳と節目に開
催してきて、コロナでやむなく延期してい
た50代の同窓会に94名も集まってくれたの
は、高校時代への想いの深さと仲間たちの
つながりの強さが変わらぬ証だと誇らしい

気持ちになりました。

また、お忙しい中ご出席いただいた恩師
の筒井知徳先生、森田宏一先生、竹井淳先
生のお変わりない元気な姿を見た途端、私
たちも思わず37年前の高校時代に戻るこ
とができました。

高校当時の映像で、被服科によるファッ
ションショーや文化祭で作った短編映画
を会場のスクリーンに映し出すと会場は
大いに盛り上がりました。

最後に、開催に
あたりご協力いた
だいた宗高同窓会
事務局並びに連絡
先調査に協力して
くれた多くの方へ
この場を借りて感
謝申し上げます。
また、残念ながら都
合がつかなかった
同級生の皆さん、次
回は還暦で会える
ことを楽しみにし
ています。

(同窓会実行
委員一同)



宗高42回生

平成3年卒業

皆さまにおかれましては、ご健勝のこと
と心よりお喜び申し上げます。

さて宗像高等学校を卒業して早35年が経

ち、同級生からは子供が宗高に入学した、または卒業した、親子3世代いやもつと4世代宗高同窓生など耳に入るようになり、伝統ある母校の歴史を感じています。

毎年2回開催される第42期3年9組の集まりは非常に結束が固く、いつもの神湊「華杏弥太楼」で行いました。恩師、白木周一先生にご参加いただき少しも変わらない先生の姿に懐かしさを覚え、思い出話で胸が熱くなりました。

高校時代の友人とは素直に心許せるフラットな付き合いで、卒後35年経っても会えばすぐに高校時代に戻ったような感覚になります。

社会に出ると新たにフラットな友人関係を築くのは難しく、在校生諸君には文化祭や体育祭など様々な機会を通して、ともに切磋琢磨し、心おきなく将来を語り合える仲間を見つけ、高校生活を楽しんでもらいたいと思います。
(平成3年卒
瓜生典史)



宗高74回生

令和5年卒業

令和7年1月5日に74回生の1回目の同窓会を開催致しました。

総勢130名ほどの生徒と先生方が参加

され、福岡リーセントホテルにて有意義な時間を過ごすことができました。

会の中では県外の大学に進学している生徒や宗像高校を離れ、別の場所で活躍されている先生方と再会することができ、当時の思い出やそれぞれの近況を報告しあうなどの様子が見られ、とても賑やかな会となりました。また、会の途中でくじ引き大会も行われ、景品にはお菓子の詰め合わせやギフトカードなどがあり、当選者を含めみんなで盛り上がりました。

同総会終了後はクラスや親しい友人同士で声をかけあって集まっている様子も見ることができ、久々の再会を楽しむことができました。

今後もこのような会を開催して同窓生が再開できる場所をつくっていきたくと考えていますので皆様ご参加ください。
(幹事 吉武尚史)



各支部だより

福岡支部

令和6年度の福岡支部総会は宗高本部同窓会と合同にて実施しました。それに先立つ福岡支部の幹事会を令和6年5月19日(日)に八仙閣本店で実施し、【1】令和5年度決算報告ならびに【2】令和6年度予算、そして「宗高卒業10年目/前後5世代の集い」の報告等々をお諮りしご承認いただきました。同企画は30名を超す参加者を得て成功裏に終えたことをご評価いただきました。

コロナの感染後の余波もあり20人ほどの幹事諸氏での会合でしたが和やかななかでの審議と歓談が弾みました。

令和5年度の総会では目玉として、

本校卒で「福岡よしもと」の若手有望株として大活躍中の「あらたとナオキ」によるお笑いコンビ「むなかつたん」さ



んをお招きしました。巧みで笑いを誘う芸の数々に大いに湧きテーブル毎の撮影も盛り上がりを見せた思い出に残るすばらしい総会となりました。そのようなアトラクションも含めて今後とも楽しい総会&懇親会を考えていきます。

令和7年度の第41回福岡支部総会は例年どおり11月9日(第2日曜日)に実施予定です。

決定次第、会員の皆様には封書およびホームページの掲載などでお伝えいたします。

令和7年度の福岡支部の取組みとしては、同窓の中で退職後の個人事業など検討されている方々を対象に「個人創業スタートアップ情報交換会」をビジネス懇話会と共催で実施予定です。

現役世代の方々、定年退職後の起業を検討される方々の参考になる有益な情報交換の場となるように準備していきます。

個人創業スタートアップ情報交換会



日時: 令和7年8月3日(日) 14時~16時
場所: 宗像市東郷地区コミュニティセンター
〒811-3431 宗像市田熊6丁目7-25
連絡先: 事務局 23回卒 加藤和久 090-3521-6733

東京支部

東京支部の近況報告

新年度となり、同窓生の皆さまにはご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、東京支部では「支部便り」の発行も今回で第5号となりました。これも、同窓会本部、東京支部会員ほかの方々のご支援、ご協力の賜と心より感謝申し上げます。

今回の「関東で躍動する同窓生」の紹介コーナーでは白鷗大学女子バスケットボール部監督・佐藤智信氏（昭和60年卒）、動画製作クリエイター・出田修一朗氏（平成28年卒）及び2025世界陸上女子35km競歩代表選手・梅野倅子氏（令和3年卒）を紹介させていただきました。各分野でのトップレベルの活躍には目を見張るものがあります。今後のさらなる躍進を期待しています。他支部の皆さまにも東京支部ホームページで支部便りをご覧いただき、各氏のフォローと応援をお願いいたします。

このような取り組みや東京支部同窓会グループLINE（約90名）の展開によって、同窓会の輪は若い世代へと拡がっています。昨年度も44名の方の新規登録を行いました。また、この4月には12名の卒業生が関東圏の大学へ進学され、東京支部の仲間入り

をされました。6月にはバイキング料理での学生歓迎会を開催して祝福をいたしました。

今般、東京支部への会員登録に際して個人情報取扱いに関わる登録情報の活用と管理について複数の問合せがあり、その回答内容を支部便りにも掲載し、同窓生各位のご理解と積極的な会員情報の登録及び更新をお願いいたしました。

最後に、今年の東京支部の同窓会は10月25日（土）正午から昨年同様に上野の東天紅で開催いたします。昨年の参加者100名を超える多くの皆さまのご来場を期待しています。



今後とも東京支部役員一同は有意義な同窓会になるよう努めて参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。



東京支部ホームページ
<https://munakotokyowixsite.com/mysite>



関西支部

関西支部の近況報告

①令和6年度関西支部同窓会総会・懇親会開催

関西支部は、令和6年11月16日（土）前年に続き「新大阪ワシントンホテルプラザ」で、第36回目の同窓会を開催しました。

当日は、同窓会本部から江口会長様他3名、母校から伊原教頭様にもご出席頂き、初参加の方6名含め総勢43名で楽しい総会を開催することが出来ました。

総会は、平兮役員（昭和41年卒）の司会のもと、物故者への黙祷に始まり、支部長からの挨拶は、総会参加者が

徐々に減少する中、如何にして食い止めるか学年幹事含めた合同幹事会を4回も開催し何とか今年も40名を超える総会開催することが出来、幹事の皆さんの尽力に感謝の言葉がありました。

唯、相変わらず関西地区の大学に入学された方々の住所把握が出来ず、これを改善して頂きたい旨を本部に要請もされました。

懇親会は、昨年同様にYouTubeの地元情報を放映し、ビンゴゲーム、ジャンケン大会等で盛り上がり、楽しい懇親会を終えました。

今年は、ホテルの会場費用アップの為、会場を変更し開催予定です。

*令和7年度関西支部総会・懇親会開催予定

日時：2025年10月18日（土）

場所：「神仙閣」大阪市北区梅田一丁目三番一―二〇〇大阪駅前第一ビル12F
②関西福岡県人会主催在阪高校同窓会ネットワーク連絡会

関西福岡県人会主催で関西で活動する福岡県内の高校同窓会の相互情報交換を主としたネットワーク連絡会の初めての会合が開催され、支部長が参加しましたのでご報告申し上げます。

〈連絡会開催の概要〉
日時：2月15日（土）、

場所：居酒屋「八万」
参加者：*

*関西福岡県人会・石黒会長他6名

*各学校の同窓会支部長他関係者（順不同）小倉、戸畑、修猷館、筑紫丘、福岡、三池工業、宗像 計7校
議事：*

*石黒県人会会長挨拶に始まり、各高校同窓会の現状報告、質疑応答

*締めは、若松県人会副会長の挨拶
各学校の同窓会運営の共通の課題としては、

*関西地区の大学進学者の現住所の把握が困難。

*高齢者の会員が多く年齢構成が不均衡、若返りを図りたいが転勤多く住所把握が難しい。

*郵送費が高騰し、総会案内等を郵送からSNSを使う手段に切替えることを模索中。以上
（文責：川端）



北九州支部

新しい同窓会の在り方を模索する

今回の北九州支部総会・懇親会は、令和6年10月19日（土）午前11時より

八幡西区瀬板にある「アートクレフクラブ」において、初めて開催することができ幹事一同安堵している所です。

また、本部より廣渡孝代同窓会副会長・永田俊一副校長先生らをはじめとする5名の役員の皆様のご参加をいただきましたことに感謝申し上げます。

北九州支部は、北九州市・遠賀郡・鞍手郡・宮若市等のエリアに各年代の卒業生が在住されています。その中で、今回は35名の参加者で実施することができました。

支部長挨拶の中では、仲間・同窓生の力が必要であることは当然のごとく、今回は幹事をしていただいた皆様方の結束による力が大きく、何度も打ち合わせを行って実現することができたことを強調させていただきました。また同窓会の考え方などを中心に、かなり踏み込んだ内容も提案し、有意義に総会を終了したことは、昨年度よりかなり充実したものとなったところとす。

総会後、懇親会が始まりましたが、今年は特別イベントとして「腹話術」を披露していただきました。出演者は昭和47年の卒業生「山下葉子氏」に、20分程度演じていただき、拍手喝采で素晴らしい中、北九州支部同窓会のために駆けつけていただいたことに感謝した

いと思います。

また同窓会終了後、集合写真を撮るときに皆様の笑顔が今回も収まりました。今後も幹事や対象年齢の若返りを図りながら、北九州支部が、益々発展することを誓いし、「同窓会の在り方」を考えていきます。

よろしくお願い申し上げます。



宗像市役所支部

宗像市役所支部の活動状況

令和6年度は、11月14日に総会及び懇親会を開催しました。宗像高校同窓会館で行った総会では、同窓会本部の江口会長及び宗像高校の伊藤校長から来賓あいさつをいただき、その後、令和5年度決算及び監査報告、令和6年度予算案を審議し、いずれの議案も

全員賛成で可決しました。その後、新規加入会員5人の紹介とあいさつを終え、無事総会を終了しました。

総会終了後、宗像高校前の金色（中華料理王味跡地）にて、江口会長、伊藤校長等来賓の方々と支部会員で懇親会を開催しました。昨年から再開した懇親会では新規会員から退職直前の職員まで幅広い参加があり盛り上がりしました。

また、令和6年12月21日に道の駅むなかたで開催されたクリスマスマーケットの一環で、宗像高校卒業生（第37回、昭和61年卒）の清水慶典さんのライブがありました。広島を中心にサザンのコピーバンドをされており、地元ではかなり有名なバンドでライブ会場は毎回満員御礼です。宗像でのライブも盛況で、往年のサザンの名曲から「ジャンヌダルク」によりしくまで歌っていた、満員の会場は大いに盛り上がりしました。





終身会費・年会費納入者一欄



・終身会費：10,000円 ・年会費：1,000円（年会費として納入するときは10年間納入）



個人情報保護のため、PDFではご協力いただいたみなさまのお名前を非表示としています。



個人情報保護のため、PDFではご協力いただいたみなさまのお名前を非表示としています。



奨学金事業について

一般財団法人 福岡県立宗像高等学校後援会
代表理事 川島 照亮

本後援会は、昭和6年、当時の旧制中学校の後援を目的として周辺町村長を中心とする地域の有志により設立された現文部科学省認可の一般財団法人です。当初は、旧制中学校発展に資するため、土地の取得や、職員住宅の確保等を主な事業としていました。その後、学校諸施設に対する援助等を主な事業としてきましたが、平成15年度からは新たに奨学事業を発足し、令和6年度には、計10名に総額120万円の奨学金を給付しております。奨学生の皆さんは、経済的困難な状況に負けることなく勉学を続けることができ、自己の目標達成に向けて頑張ることができました。

なお、令和6年度は、各方面から約100万円のご寄付をいただいております。ここにご寄付をいただいた方のご氏名を掲載させて頂き、本紙面をお借りして改めてお礼に代えさせていただきます。本財団法人は、今後とも在学生の奨学支援に力を注いで参る所存ですのでご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

《事務局》宗像高等学校事務長 挽地 尊成
〒811-3436 福岡県宗像市東郷6丁目7-1 TEL 0940-36-2019

奨学金ありがとうございました。 《令和7年3月までに寄付頂いた方》

- ・昭和27年卒 川島 照亮 様
- ・昭和36年卒 竹井 淳 様
- ・昭和38年卒 宗像高校14回生 半寿同窓会参加者一同 様
- ・昭和41年卒 吉永 克美 様
- ・昭和42年卒 江口 友弘 様
- ・昭和45年卒 宗高21回生一同 様
- ・昭和53年卒 手紫 雅子 様
- ・宗像高校同窓会 東京支部 様
- ・宗像高校同窓会 関西支部 様
- ・宗像高校同窓会 福岡支部 様
- ・宗高ビジネス懇話会 様
- ・宗像高校同窓会 第30回ゴルフ大会参加者一同 様
- ・宗像高校同窓会 様
- ・匿名希望



令和7年度 宗像高校同窓会 総会・懇親会

令和7年 7月27日(日)

オリエンタルホテル福岡 (博多駅筑紫口)

福岡市博多区博多駅前中央街3-23

会費

6,000円

3,000円 (学生・20代)

美味しいお料理とフリードリンクをお楽しみください。
豪華な景品が当たる抽選会にご参加いただけます。
懇親会からの参加も可能です。

参加
方法

・右記のQRコードの読み込みから
申し込み可能です。
(クレジットカードでの対応となります)
・従来の紙チケットも同窓会事務局にて
販売しております。
・決済をされた方は、総会当日受付にて
お名前をお伝えください。
その場でチケットをお渡しいたします。

受付 10:00～
総会 11:00～
懇親会 12:00～
閉会 14:00 (予定)



当番 宗高41回 (平成29年卒)
幹事 宗高51回 (平成12年卒)

各支部

東京支部

日時: 令和7年10月25日(土) 12:00～

場所: 東天紅 上野本店

(東京都台東区池之端1丁目4-1)

問合せ先: 事務局 花田 亮 Tel.080-9559-2011

関西支部

日時: 令和7年10月18日(土) 11:30～開宴予定

場所: 「神仙閣」大阪店

(大阪市北区梅田1丁目3-1-1200)

問合せ先: 支部長 川端 正 Tel.0798-26-3828 (090-8533-0366)

北九州支部

日時: 令和7年10月18日(土) 11:00～

場所: アートクラブ

(北九州市八幡西区瀬坂2-4-7)

問合せ先: 支部長 小川 和明 Tel.090-6638-9641

福岡支部

日時: 令和7年11月9日(日) 12:00～

場所: 八仙閣本店

福岡市博多区博多駅前2-7-27

問合せ先: 事務局 加藤 和久 Tel.090-3521-6733

宗像市役所支部

現在、総会日時については検討中です。

幹事学年ごあいさつ

皆様、こんにちは。
今年の同窓会懇親会は41回卒業生および51回卒業生が担当いたします。

今年は前年度に引き続きオリエンタルホテル博多を会場とし、江口会長、白木副会長を始め学年幹事の皆様や前年度幹事の皆様、事務局の皆様等、多くの方々のご協力を賜りながら現在計画を進めております。

会の進行にあたっては、宗像高校の歴史や現在の様子をお伝する映像の上映、宗像にちなんだ景品・その他景品が当たる福引など、皆様に喜んでいただけるような企画を準備しております。

当日ご出席の皆様におかれましては、学生時代の思い出や近況を語り合いながら、楽しい時間をお過ごしいただけましたら幸甚に存じます。

幹事一同、多くの皆様のご出席をお待ちしております。

※各支部同窓会の総会に参加してみようと思われる方は、どの地域からでもご参加いただけます。
ぜひ、事務局までお問い合わせください。多くの方々のご参加をお待ちしています。



第31回

ゴルフ大会のご案内

宗高同窓会

宗高同窓会ゴルフ大会実行委員長
梶谷 明彦

10月開催に
変更しました!!

例年、残暑厳しい8月末に開催しておりましたゴルフ大会ですが、今年度より10月開催に変更いたしました。
熱中症の心配もなく参加者の皆様が心地よくプレーを楽しんでいただけると期待しております。

平日の開催となりますが、多くの方々の参加申し込みをお待ちしております。



今年も豪華景品を用意いたします

■日時: 令和7年10月10日(金)

■会場: 福岡国際カントリークラブ

■参加費: 3,500円

■申込締切: 令和7年9月5日(金)まで

【問合せ先】宗像高校同窓会事務局

Tel.0940-36-4422 (平日10:00～16:00)

今年よりQRコード決済(クレジットカード)
にて参加申し込みができるようになりました。



昨年度大会の優勝者のみなさん

宗像高校同窓会
ホームページ(公式)

<http://www.munakou-dousoukai.jp/>

住所変更等の連絡は、ホームページから出来ます。同窓会の最新情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

